

会 議 録

1 会議名

令和5年度第1回三和区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）報告事項（公開）

- ・令和4年度地域活動支援事業の完了について
- ・三和区の小学校統合に関する住民説明会について

（2）その他（公開）

- ・令和5年度さんわ祭り実行委員の選出について

3 開催日時

令和5年4月28日（金）午後6時30分から午後7時5分まで

4 開催場所

三和コミュニティプラザ 3階 多目的ホール

5 傍聴人の数

—

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委員：飯田英利、池田輝幸、江口晃、小山田幸雄、金井茂康、小林則子、高橋鉄雄、田辺敏行、松井隆夫、松栄由里、宮澤克己

（14人中11人出席）

- ・事務局：三和区総合事務所 岩崎所長、中村次長、丸田市民生活・福祉グループ兼教育・文化グループ長、小山地域振興班長、渡辺主任

8 発言の内容（要旨）

【中村次長】

- ・会議の開会を宣言。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務める。

【高橋会長】

- ・挨拶

【中村次長】

会議冒頭に、4月1日付け人事異動による事務局新任職員挨拶をさせていただく。

【岩崎所長】

- ・挨拶

【中村次長】

- ・挨拶

【高橋会長】

会議録の確認について、4番の小山田委員に依頼する。

「4 報告事項」に入る。「(1) 令和4年度地域活動支援事業の完了について」事務局の説明を求める。

【小山班長】

- ・資料No.1 「令和4年度三和区地域活動支援事業概要」により説明

【高橋会長】

ただ今の説明に質問等を求める。

(質疑等なし)

【高橋会長】

なければ、「(1) 令和4年度地域活動支援事業の完了について」を終了する。次に、「(2) 三和区の小学校統合に関する住民説明会について」事務局の説明を求める。

【岩崎所長】

資料はなく、口頭で説明させていただく。

4月13日に開催した、小学校の統合に関する住民説明会の主な意見について報告する。

説明会には31人の方が出席され、9人から意見をいただいた。意見の中で、小学校を統合することについて、反対の意見はなかった。

主な意見は3つで、1つ目は、統合後の校舎を里公小とする理由。2つ目は、統合の時期を2段階でできないのか。3つ目は、小学校と中学校の校舎を一緒にする小中一貫校を新設できないのか。との意見があった。

1つ目の、統合後の校舎を里公小学校とする理由に対する回答は、里公小学校の校内

体制が統合規模の人数に近いため、統合後も教育活動が円滑に実施できること。また、児童数の規模が一番大きく、施設や設備の改修実績のある校舎を利用することで統合に向けた設備改修を効果的にできると回答した。

2つ目の、板倉区のように小学校の統合を2段階でできないかという意見に対する回答は、板倉区の豊原小学校は、校区内に住宅団地があり、この先も児童数が増える見通しであったため、他の3小学校の統合後に段階を踏んで統合することとなったこと。一方、三和区はこの先、児童数が急激に減少する見通しであることから、将来を見据え、最初から3校統合で進めることについて保護者からも理解を得ながら進めていると回答した。

3つ目の、小中一貫校を新設できないのかという意見に対する回答は、市教育委員会では、各中学校区単位で小中一体となった学習指導や学習習慣の育成等に取り組んでいること。また、施設一体型の小中一貫校にするにしても、これまで市が行っている小中一貫教育の取組内容と変わらないことや、教職員数の規模も変わらないことから、施設一体型の小中一貫校にする必要性は低いこと。仮に、中学校の校舎を小中一貫校とする場合は、小学生が利用する規格に変更したり、新たな教室を設置したりするため、大規模な改修が必要となると回答した。

今後の予定としては、5月10日に3小学校と保育園の新役員の保護者を対象に、改めてこれまでの経過を説明し、その後、6月中に2回目の住民説明会を開催、また、5月の三和区だよりで、これまでの経過を住民の皆さんにお知らせする予定である。

【高橋会長】

私の方からも、地域協議会としての流れを話したいと思う。

最初に声が上がったのは、平成26年の2月頃である。その時、委員が視察研修として3小学校に行くと聞いている。平成28年に自主的審議事項として地域協議会で協議を始めて、前例のある浦川原区地域協議会に話を聞きにも行った。その時、「10年かかってようやくここまで来たが、人は物事が決まらなくなかなか発言したり、集まって来ない」とアドバイスを受け、私もそれを今実感している。

平成31年の3月に三和区小学校のあるべき姿ということで、3小学校を1つの学校としてお願いしたいという意見書を提出し、1か月後には市の方から、教育環境を考えながら迅速に進めるとの回答をいただいた。そして、町内会長協議会で意見交換をしたり、あるいは委員の方々が3地区に出向いて意見交換をしたり、アンケートを取ったり、様々な取組をして苦労されたことについて、委員に確認していただきたいと思う。

所長から説明があったが、これから様々な意見が住民から出されると思うが、我々地域協議会委員の立場として今までの経緯を踏まえ、その辺はきちんと押えていただきたいというのが私の願いである。良くしたいというのは、私も含めて皆同じであるが、行政と住民がタッグを組んで、協調してよいものを作り上げていきたいというのが、私の願いである。

それでは、委員からの意見等を求める。

【松井委員】

統合の基準日は、我々が聞いている2年後なのか。それとも今後説明会等もあるようだが、それらの状況により変更もありうるのか。当面、統合の基準日をどう捉えているのか。

【岩崎所長】

今、市教育委員会の方針として示させてもらっている最短の目標は、2年後の令和7年4月1日である。この方針を住民説明会、地域協議会、町内会長協議会の方に示し、それに向けて進んでいきたいというような話をさせてもらっている。

先ほど説明させていただいたが、改めて新役員になった保護者の皆様、そして地域の住民説明会で、もう一度丁寧に説明をさせてもらい、概ね理解が得られれば、今度、地域協議会に諮問・答申という流れになってくるので、そのような手順で進めていきたいと考えている。

【松井委員】

要望である。学校問題というのは、過去の色々な事例を見ると地域感情とか色々なことが絡むケースがある。父兄対象ということだけで意見が聴取できるということではない部分もあると思うので、十分PRし、総合事務所の立場で、できるだけ多くの住民が参加できる体制をとっていただくようお願いしたい。

【岩崎所長】

ご意見のとおりである。13日に1回目の説明会を開催したが、当然保護者の皆様だけではなく、これからまた、例えば小学校統合後の跡地はどうなるのか、地域コミュニティはどうなるか等、そういった部分も含めて地域住民の皆さんの意見が非常に大切になってくる。全員賛成ということはないかと思うが、皆様の意見をしっかりと受け止め、我々が一緒になって、子どもたちにとって、よりよい教育活動を考えながら意見交換を行い、進めていきたいと思う。

【高橋会長】

他にあるか。

【松井委員】

学校問題とその廃校になる学校について、地域住民あるいは参加した人たちがどう捉えているのか、並行した形で進められないのか。縦割にものを進める方向に進んでいるのか、それとも、できるだけ連携を取った形の中で進めようとしているのか、その辺のところはどうなのか。

【岩崎所長】

やはり手順があると思う。統合はまだ決まったわけではない。地域協議会への諮問・答申の後、最終的な決定は議会の議決であり、今の小学校を廃止、そして新設というような条例改正の手順を踏んで決まる。そういった校舎だとか、跡地の利用だとかは、あくまでもそれらが決まった後の話になる。とは言っても、そういったことも頭に入れながら、地域住民の皆さんと話をしないといけないと思うので、まずは手順の話をさせていただきながら、皆さんからまたご意見をうかがって、順番に決めていきたいと考えている。

【高橋会長】

他に何かあるか。

(なし)

【高橋会長】

他になれば、以上で「(2) 三和区の小学校統合に関する住民説明会について」を終了する。

「5 その他」に入る。「(1) 令和5年度さんわ祭り実行委員の選出について」事務局の説明を求める。

【小山班長】

・資料No.2「令和5年度さんわ祭り実行委員選出のお願い」により説明

今年度は、協力いただく全ての方により実行委員会が構成され、地域協議会からは3名選出いただきたいとの依頼である。

【高橋会長】

今年度から体制が変わり、単なる手伝いではなくて、祭りを作り上げていく立場になる。実行委員になっていただける方は挙手願う。

(挙手なし)

【高橋会長】

- ・会長指名により選出
- ・小林副会長、池田委員、宮澤委員に決定

【高橋会長】

その他、事務局、委員の方から何かあるか。

【岩崎所長】

今日市長から話を聞く機会があった。今進めている人事改革プロジェクトの中で、地域の皆さんを元気にするためには職員も元気でなくてはならない、それと、積極的に現場に行って地域の皆さんと話をするようにというような話であった。私もそう思うので、即実践したいと思う。

この後の勉強会で、2つの自主的審議事項を各グループで協議されると思うが、そこに職員も一緒に入れさせていただきたい。委員の皆さんが進め方について少し戸惑っている面も見受けられたので、ぜひ助言等でサポートさせていただきたいと思う。その中で、私どもが考えていることを率直に言わせていただき、皆さんも行政に対して意見を率直に言ってもらいたいと思うので、新しい取組を皆さんと一緒に作り上げたいということをお願いしたい。

【高橋会長】

大歓迎である。やはりいいものを作っていくには、協働というところが非常に大事ではないかなと思う。

その他、委員から何かあるか。

【松栄委員】

三和の自然と地域を育む会の事務局として話をさせていただく。令和5年度の地域独自の予算により、今、谷内池周辺の環境整備を着々と進めているので、ぜひ地域協議会の皆さんに足を運んでいただき様子を見ていただければと思う。今、芝生を張っており、この後、オニバスを谷内池の中になんとか復活させようと、中学生と一緒に取組を進めるので、時間がある時に見に行っていたいただければありがたい。

【高橋会長】

次回の開催日について決定する。

【中村次長】

- ・第1候補 5月30日（火）、第2候補 5月31日（水）

- ・開会時間は、午後6時30分から

【高橋会長】

- ・日程調整
 - ・5月30日（火）、午後6時30分からに決定
- 以上で、本日の地域協議会を終了する。

【小林副会長】

- ・挨拶
- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

三和区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL：025-532-2323（内線215）

E-mail：sanwa-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。